

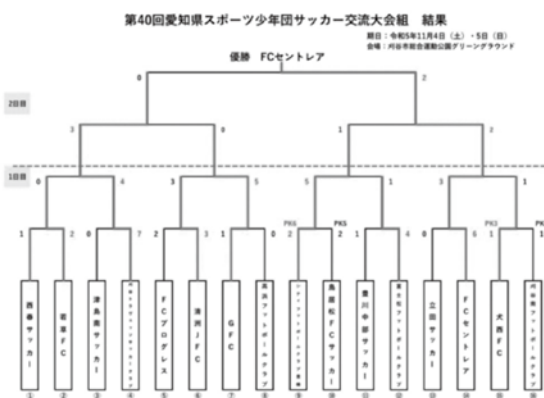
とこなめ市議会だより NO. 177

令和6年2月1日 編集 / 発行 常滑市議会

〒479-8610 愛知県常滑市飛香台3丁目3番地の5
TEL : 0569-47-6128 (直通)
E-mail : gikaijiji@city.tokoname.lg.jp

FC セントレア優勝

11月4日(土)、11月5日(日)に、第40回愛知県スポーツ少年団サッカー交流大会が行われました。16の団体が出場し、常滑市を拠点とするFCセントレアが優勝しました。



常滑市 手をつなぐ親の会 クリスマス会

12月10日(日)に障がい者団体「手をつなぐ親の会」がとこなめ市民交流センターでクリスマス会を実施しました。クリスマス会では様々な出し物が行われ、市長と議長がサンタに扮し、プレゼントを配りました。



〈目次〉

市政を問う(一般質問)	P2~P7
政治倫理審査会報告	P7
定例会、協議会報告	P8



You Tube



いいね・チャンネル登録してニヤン



一般質問（市政を問う）

議員名の下にある QR コードを読み取ると、各議員の質問映像を YouTube でご覧いただけます。

問 重層的支援体制の整備はどうか

答 重層的支援体制を前に進めていく



加藤代史子



e スポーツを活用したフレイル予防について

問 フレイル予防に e スポーツの利用は。ゲーム障害への不安もあり考えていない。

生活困窮者自立支援について

問 生活困窮者自立支援の現況と問題点は。相談支援と同居確保支援を社協に委託、今年は27件の相談。来年から就労支援も実施する。孤独・孤立対策推進法への対応は。協議会の開催、人材の確保等を実施する。

医療的ケア児の災害時の個別支援計画について

問 医療的ケア児の災害時の個別支援計画は。9名中1名の個別計画を計画済み。

総合経済対策について

問 住民税非課税世帯への給付はいつか。年内に予算化するが時期は確定しない。

問 受験生へのインフルエンザワクチン接種補助を

答 接種費用一部助成の検討を進める



大川秀徳



受験生へのインフルエンザワクチン接種補助について

問 インフルエンザワクチン接種を希望する中学3年生・高校3年生を対象に接種費用の一部を補助してはどうか。

答 中学3年生及び高校3年生は、進学や就職など、人生の大切な節目を迎える時期でもあり、高校・大学受験では多くの費用が必要になるため、接種費用の助成について、検討を進めていく。

ふるさと納税について

問 制度改正により、返礼品として扱えなくなったり、ふるさと納税対象の指定を外れる自治体があるが、総務省より注意や指導を受けた返礼品はあったか。

答 地場産品基準に不適合として、①大型商業施設内で使える商品券②美容院のカットチケットとシャンプー等のセット③会員制商業施設の会員権引換クーポンの3点を取り下げた。

問 今後の未利用資産の売却は

答 今年度は2件予定している



中村崇春



財政について

問 市所有の未利用資産の売却の実績と今後の予定はどうか。

答 令和4年度は8件、1億166万2千円で市の貴重な財源となっている。また、今年度は2件予定している。

問 旧市民病院跡地の最近の問合せ状況は。

答 9月から10月に数件問い合わせがあり、うち1社と面談、基本情報を提供した。

住宅街での鳥獣等の被害とその対策について

問 直近3年の鳥獣等の被害や相談実績は。

答 住宅地の鳥獣捕獲許可申請件数は、令和2年度5件、令和3年度10件、令和4年度13件、令和5年度は11月末までで13件である。

問 空き家管理の徹底や住民への周知は。

答 市HP等で所有者等の管理責任とあわせて、鳥獣等の危険性や習性、対策など周知する。

問 陶芸研究所保存にクラウドファンディングを

答 保存可能な場合は実施に向け検討



加藤久豊



とこなめ陶の森について

問 とこなめ陶の森資料館及び陶芸研究所の名称を美術館や博物館に改名してはどうか。

答 施設の名称は、来館者のイメージしやすさを踏まえ、慎重に検討していく。

問 陶芸研究所は、故伊奈長三郎氏の思いを後世に伝えるため、免震が理想と考えるがどうか。

答 文化財保護の観点から免震が理想と考える。基本調査で判明する免震、耐震それぞれの工法による違いや費用。国の重要文化財指定への影響などを鑑みて判断する。

問 調査結果の詳細データにもよるが、仮に建物をそのままの状態でも保存可能となった場合、歴史的建造物にクラウドファンディングが有効と思うが、その考えはないか。

答 免震・耐震どちらの工法でも多額の費用が見込まれる。クラウドファンディングは資金を調達する手段として有効な手段である。今後、実施の検討を進めていく。

問 LGBTQ+を含めた人権を守る計画策定を

答 第6次総合計画に盛り込んでいる



西本真樹



LGBTQ+の理解を広げることについて

問 愛知県は2024年度から「ファミリースhip制度」導入の検討をしているが、本市も導入すべきでは。また、LGBTQ+を含めた人権を守る計画などを作るべきでは。

答 県の制度の利用状況やほかの自治体の状況などを踏まえながら検討していきたい。計画については、第6次総合計画に盛り込んでいるため、周知啓発を図る。

第9期介護保険計画について

問 介護保険料の抑制に基金を使う考えは。また、低所得者の保険料設定の細分化は。

答 国からも示されているため、検討中である。所得段階の見直しは進めていく。

問 介護サービスの質を保てるのか。

答 国の制度改正によって、介護サービスの質が変わることは想定していないが、必要性の高いサービスについて検討していきたい。

問 「伊勢湾の豊かな海再生プロジェクト」の立ち上げを

答 時期が来たら近隣市町等と協力する



稲葉民治



伊勢湾のきれいで豊かな海について

問 伊勢湾の漁獲高は年々減少している。地球規模の気候変動、藻場干潟の減少、海洋汚染・水質の悪化、餌生物の減少が起きている。常滑市においても、漁業は大切な産業であり、アサリや海苔など常滑市の誇れる水産物が減少あるいは不作が続くようでは、漁業を生業とする関係者も激減し、斜陽産業になってしまう。常滑市の現在の漁業の現状はどうか。

答 海苔は、約57%の生産量。アサリは、約22%の漁獲量。

問 漁業関係者との話し合いは行われているか。

答 知多北部水産勉強会を作り、これまで2回開催した。下水処理水の栄養塩濃度の管理運転を9月から実施し始めたが目立った成果は出していない。



一般質問（市政を問う）

議員名の下にある QR コードを読み取ると、各議員の質問映像を YouTube でご覧いただけます。

問 旧市役所跡地の駐車場完成は

答 令和7年2月完成予定、台数200台



坂本直幸



来場者数を増加させるため、ファンサービスを

問 本場でのファンサービスについて、これから世代交代していく中、若者向けサービスは。

答 体験型のアトラクション「BOATRACE VR スプラッシュバトル」の運営を行うとともに、ゲームフィールドを利用した、サッカーなどのスポーツチームとのコラボレーションにより、若年層やファミリー層へアプローチしている。また、若者が購入しやすいようキャッシュレス機の導入を進めている。

問 ファンの声として、食堂でレース映像が見たい、また1階に売店が欲しいという声を聴くがどうか。

答 食堂は座席が108席と限られていることから、飲食を優先させるためレース映像は放映していない。1階に売店を設置することは、メニューの重複を避けること、また、新スタンドに売店を設けるスペースがない理由から、難しいと考えている。



問 消防本部災害用ドローンの導入を

答 国の財政措置期間内で整備を検討していく



伊藤史郎



消防本部災害用ドローンの導入について

問 全国72消防本部のうち、令和5年4月現在で479導入されている。早期に導入を。

答 消防庁も推奨。ドローンで救える命、守れる命があり、導入に向けて進めていく。

問 災害用ドローン導入で、緊急防災・減災事業債の対象条件、補助はどうか。

答 標準的機能をドローンは令和7年度まで緊急防災・減災対策債の対象となる。無人航空機活用促進事業の対象にもなっている。

問 災害用ドローン導入のメリットは。

答 情報収集能力の向上、早期の被害状況把握、早期の災害収束と考える。

問 運用にあたり、大切なことはドローンパイロットの育成だがどうか考えるか。

答 目視できる範囲での運用は国家資格取得不要であるが、空を飛ばすという危険性を踏まえ、基本教育の必要性やパイロット育成に向けた操縦訓練などの継続を考える。

問 今後の高齢者福祉施策について

答 介護や認知症予防に力を入れる



森下雅仁



高齢者福祉施策について

問 高齢者相談支援センターの相談内容は。

答 ケアプラン、支援、虐待や介護予防の相談が多い。

問 第8期介護保険事業計画での令和5年度末の目標値を1年前倒しして概ね達成しているが、目標値の設定は正しかったか。

答 目標値は、常滑市地域包括ケア推進協議会で決めたものである。目標値は正しいと認識している。

問 介護保険の収納状況はどうか。

答 現年度分は99.6%、過年度分は9.4%である。

問 第8期介護保険事業計画で地域の通いの場の拡充は進んでいるか。

答 数は把握していないが増加している。

問 今後、健康寿命を延伸するために必要な施策は何か。

答 介護、認知症予防の施策が不足しているため、新たな施策を次期計画に反映させる。

問 社会情勢に合わせた計画の見直しを

答 人口予測や施設情報を最新版に更新し見直す



伊奈利信



常滑市公共施設アクションプランについて

問 前期計画の目標数値である床面積の縮減10%が現時点で2%であるがその要因は何か。

答 市役所の立体駐車場の新設、新学校給食調理場の施設内容の充実による増加、文化施設の複合化を中期計画へ移行したため。

問 前期計画の進捗および今後の人口推移、社会情勢を考慮し、中期計画の内容の見直しが必要と考えるがどうか。

答 大幅な方針の変更は考えていないが、人口予測や施設情報に関係課へ照会し、最新版に更新し修正していく。

問 学校教育施設は対象施設の約50%を占める。少子化が進む現状から、小中学校の再編や統廃合等の早期対策が必要と考えるがどうか。

答 状況に合わせて計画の前倒しも考えている。令和8年度に100人を下回る小学校もある。子どもたちの教育環境の充実を最重要に考え、保護者や地域の皆様の意見を踏まえ一定の方向性を見出ししていく。

問 市長への手紙を全部公開しては

答 公開範囲を拡大していく



岩崎忍



市長への手紙の全部公開について

問 令和4年度及び令和5年度の各年度の市長への手紙の件数は何件か。

答 令和4年度は218件、令和5年度は12月7日時点で143件である。

問 解決したことや進捗状況を載せることによって市が対応していることがわかるため、掲載してはどうか。

答 解決したことについては掲載していく。

問 市民が自分のまちの問題を共有できるように全部公開にしてはどうか。

答 個人情報の問題もあり、全部公開は考えていないが、公開範囲を拡大していく。

問 記載台の付近にも掲載してはどうか。

答 スペースの問題もあり、現時点では考えていない。

問 市の公式ライン上に、「通報ボタン」のように「アイデア箱」のようなものを設けてはどうか。

答 システム上の問題もあるため、各課と検討していく。

問 サイバー攻撃への対策については

答 事業者と連携し適切に対策している



齋田資



情報システムに関する セキュリティ対策について

問 総務省の「地方公共団体における情報セキュリティポリシーに関するガイドライン」を基準とした対策はとれているか。

答 最新のガイドラインを基に令和5年7月に常滑市の情報セキュリティポリシーを改定し対策している。

問 職員への個人情報管理・情報システム等の研修は実施しているか。

答 幹部職員から新規採用職員に至るまで実施している。また情報政策課職員は外部研修を受講し専門的な知識の習得に努めている。

問 システム障害やサイバー攻撃への対策はどうか。

答 日中は委託事業者がヘルプデスク窓口を常設しており、夜間は遠隔監視体制をとり対策している。

問 市民病院のセキュリティ対策はどうか。

答 令和3年に電子カルテの対策を実施し、情報を保護できるようにしており、職員研修も適切に実施している。

一般質問（市政を問う）

議員名の下にある QR コードを読み取ると、各議員の質問映像を YouTube でご覧いただけます。

問 人員不足の空港関係会社への支援は

答 子育てを中心に定住支援策を充実



成田勝之



駐車場について

問 竣工後2年経つが、未だ逆走車が多い。逆走しやすいポイント、経路を間違えやすい場所はシンプルでわかりやすい表示に、また、死角ができてしまう横断歩道は駐車スペースの工夫により対応してはどうか。

答 現在のルートは総合的に判断したものの。注意の看板やわかりやすい表示に努めている。改善できる場所は取り組んでいく。

空港と共生するまちについて

問 空港周辺業務の会社は全国的に深刻な人手不足である。国も危惧している。中部国際空港も同様である。地元自治体として支援すべきと考えるがどうか。

答 様々な空港関連会社のヒアリングはしている。また、子育て支援策を中心に定住促進を図ることで従事者を増やすことができ、離職防止にもなる。

問 日本がダントツの食品添加物の数は

答 1500種類である



井上恭子



健康を維持するための食育事業の強化を

問 様々な疾患や健康問題を予防する上で市民に今まで伝えていない添加物の表示の見方、食品の裏側などの情報を出す食育強化を。

答 食育推進計画の4つの推進項目をバランス良く取り組んでいく。

常滑市民病院の経営改善を求む

問 令和4年度病院経営の支出は18億円である。今後コロナ補助金が見込めない令和5年度末までには、資金不足の恐れがあるのでは。

答 23年度末の現金預金残高は21億5千万円確保できるので心配ない。

市民の開示請求及び審査請求の迅速な対応を求む

問 今やA-1の時代である。審査請求の結論が半年近くかかる方法に関して改善を求む。

答 法において規定された手続きや慎重な審議には、時間、期間が必要であるため、今回のケースは適切な対応であると考えている。

問 自治会・町内会の支援は

答 地域の要望を考慮し支援する



肥田裕士



ふるさと納税について

問 市内企業とタイアップし魅力ある返礼品を生み出していく必要があると思うがどうか。

答 事業者支援の観点からも必要と考える。

※狭隘道路きょうがいについて

問 安全・安心な街づくりのため、狭隘道路の拡幅が必要と考えるが。

答 買い取り、寄附制度を継続して実施し、狭隘道路の解消に努めていく。

問 狭あい道路整備事業の買い取り実績は。

答 令和2年度から順調に伸びている。空き家の利活用とセットで進めることは有効と考える。

自治会・町内会の支援について

問 地域担当職員（兼務）制度の導入について。

答 メリットはあるが職員の負担増が懸念され導入は難しい。町内会の在り方は、地域の要望も勘案し検討等の支援をしていきたい。

※狭隘道路：幅員4m以下の道路

令和5年第4回市議会定例会の一般質問は、12月7日、8日、12日に17人の議員が執行部と熱心なやりとりを行いました。問と答の内容はいずれも質問議員が執筆しました。なお、文責は質問議員にあります。

問 小中学校の校庭安全点検の結果は

答 13校の内1校で危険を確認



相羽助宣



小中学校等のグラウンドの安全対策について

問 校庭の安全点検の結果はどうだったか。

答 西尾市の公園グラウンドでの事故を受け、各学校で点検をした結果、13校の内1校において確認された。この危険物は運動場の隅にあった陶器片や針金で、確認後すぐに撤去した。

問 公園等の安全点検の結果はどうだったか。

答 グラウンド等に、地表面へのごびだし、危険な箇所、不要なピンや針金は無かった。

政府の物価高対策の重点支援地方交付金の活用について

問 生活者支援事業の非課税世帯への7万円の給付はいくらくになるのか。

答 準備は進めているが、給付システムの変更等に時間がかかり2月ごろになる。

問 子育て世帯への学校給食の負担軽減、省エネ家電購入補助金の期間延長、対象家電の追加等を要望するがどうか。

答 生活者・事業者の状況を踏まえて検討する。

問 困難を抱える親子の包括的支援は

答 教育と福祉が連携し支援拠点を検討



宇佐美美穂



子ども第三の居場所について

問 困難を抱える親子の教育と子育てを包括的に見守る「居場所」支援が必要ではないか。

答 必要である。核家族化、経済的困窮、不登校など、保護者も子どもも様々な困りごとや不安を抱え、中には孤立しやすい家庭もある。重要な課題と捉えている。

問 日本財団の「子ども第三の居場所」支援制度を活用してはどうか。

答 制度を活用したい団体があれば検討する。

問 市内全域から集まりやすい中心部に拠点が必要では。

答 拠点は必要である。子どもが通いやすい場所であることを優先的に考える。

問 時代の変化やニーズに対応し、不登校や生きづらさを生まない支援を望む。

答 教育・福祉・医療等の専門家、家庭や地域と連携し、重層的支援体制を整備する。日本財団の「子ども第三の居場所」事業は、社会で子ども第三の居場所作りが課題になっていくという警鐘である。官民連携で取り組む。

常滑市議会議員政治倫理審査会を開催しました

令和5年10月24日付けで2名の議員より審査請求があり、常滑市議会議員政治倫理条例第3条第6号及び7号の違反の疑いがあるとして、11月24日より審査しました。

○対象議員 井上恭子議員

○政治倫理基準に違反する行為があると認められる内容

① 事実関係調査委員会が明らかにした、告訴を示唆した事前抑圧行為に関する事項

② 事実関係調査委員会で明らかになった、井上恭子議員管理のFacebookへの自身による投稿内容及び議員個人や議会に対する誹謗中傷事項

○審査経過

① 11/24 正副会長互選・活動方針決定

② 11/29 質疑事項の確認、各議員に送信されたLINE及びメールの開示承諾

③ 12/6 井上恭子議員による弁明及び質疑

④ 12/12 議員ヒアリング

⑤ 12/15 審査報告書(案) 検討

⑥ 12/18 審査報告書とりまとめ

⑦ 12/19 議長へ審査報告書を提出

○審査結果 12月20日に、議長から文書による厳重注意が行なわれました。

※詳細はこちらのQRコードからご確認ください。



令和5年 第4回市議会定例会審議結果

(12月6日～20日開催)

審議結果については、いずれも原案どおり可決されました。反対のあった議案、議員提出議案、意見書案のみ掲載。詳細はホームページをご確認ください。

会 派 名		小	新	維	共	公	新風	あ	繫			常 翔 会							
議員名		宇佐美美穂	岩崎忍	肥田裕士	西本真樹	加藤代史子	井上恭子	成田勝之	大川秀徳	中村崇春	伊奈利信	森下雅仁	齋田資	坂本直幸	稲葉民治	相羽助宣	伊藤史郎	加藤久豊	盛田克己
議案名																			
議案第55号	令和5年度常滑市一般会計補正予算(第5号)	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第67号	議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第68号	常滑市特別職の職員で常勤の者の給与及び旅費に関する条例の一部改正について	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第83号	地方独立行政法人知多半島総合医療機構第1期中期目標の策定について	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第89号	常滑市温水プールの指定管理者の指定について	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第90号	常滑公園の指定管理者の指定について	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議員提出議案第2号	常滑市議会議員の請負の状況の公表に関する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
意見書案第2号	認知症との共生社会の実現を求める意見書の提出について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
意見書案第3号	学校給食の無償化を求める意見書の提出について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

○：賛成 ×：反対 議長は採決に加わりません。

会派名の小は小さな勇気の会、新は新緑会、維は日本維新の会議員団、共は日本共産党議員団、公は公明党議員団、新風は新風クラブ、あは新政あいちとこなめの略

市議会協議会

市政に関する重要な問題を全員で調査研究し、市政運営の円滑な推進を図るため、市議会協議会を開催しました。10月～12月の開催状況と提出された案件は次のとおりです。

第9回協議会（10月24日開催）

○まちづくり事業費補助金交付制度の改正について
りんくう海浜緑地の管理方法の見直しについて

第10回協議会（11月24日開催）

○自動運転バスの実証実験について 他3件

臨時協議会（12月12日開催）

○常滑市使用料及び手数料条例の一部改正について
第11回協議会（12月20日開催）

○宿泊税の導入について

令和6年第1回市議会定例会会期日程（案）

3月5日（火）開会、市政方針演述、代表質問、議案上程・説明

3月7日（木）・8日（金）一般質問

3月11日（月）一般質問予備日、議案質疑、委員会付託（補正予算）、予算委員会（補正予算）

3月12日（火）委員長報告、質疑、討論、採決（補正予算）、議案質疑、委員会付託

3月13日（水）経済建設委員会

3月14日（木）文教厚生委員会

3月15日（金）総務委員会

3月18日（月）・21日（木）予算委員会

3月22日（金）委員長報告、質疑、討論、採決、閉会

代表・一般質問等の模様は3月5日（火）・7日（木）・8日（金）の午前9時30分から（録画放送は午後7時から）ケーブルテレビ（CCNC）で放送予定（再放送は3月9日（土）午前9時から）
一般質問予備日は3月11日（月）の午前9時30分から（録画放送は午後7時から）ケーブルテレビ（CCNC）で放送予定（再放送は3月9日（土）午前9時から）

24日



無料アプリ「マチイロ」を使って、「市議会だより」をスマートフォンやタブレット端末に配信しています。